



平成 28 年 11 月 14 日

各 位

会社名 ジャパンベストレスキューシステム株式会社
代表者名 代表取締役 榊原 暢宏
(コード：2453 東証第一部・名証第一部)
問合せ先 執行役員コーポレートプラットフォームカンパニー長 葛川 遼佳
(TEL：052-212-9908)

特別損失の計上及び平成 28 年 9 月期通期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は平成 28 年 9 月期において、特別損失を計上し、平成 28 年 8 月 12 日に公表した平成 28 年 9 月期通期連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、お知らせします。

記

1. 特別損失の計上及びその内容

(1) 減損損失

当社は当社連結子会社 3 社（平成 28 年 9 月期においてすでに当社が吸収合併をした会社を含む。）の株式取得時に発生した連結会計上ののれん及び事業譲受時に発生したのれん等について、将来の回収可能性を慎重に検討した結果、当初想定していた超過収益力を見込めなくなったことから、平成 28 年 9 月期連結決算において、減損損失として 729 百万円を特別損失に計上します。また、平成 28 年 9 月期個別決算において、減損損失として 307 百万円を特別損失に計上します。

(2) 投資有価証券評価損

当社は当社が出資している事業会社 3 社について、簿価に比べて実質価額が低下していることから、平成 28 年 9 月期連結決算において、投資有価証券評価損として 106 百万円を特別損失に計上します。また、平成 28 年 9 月期個別決算において、投資有価証券評価損として 244 百万円を特別損失に計上します。なお、当該連結決算と個別決算の差異は、個別決算において計上する 137 百万円については、当社連結子会社に係る評価損であることから、連結決算に影響を与えるものではないことによるものであります。

2. 平成28年9月期通期連結業績予想と実績値との差異

(1) 差異の内容

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 11,599	百万円 898	百万円 949	百万円 849	円 銭 24.64
実績値 (B)	11,552	823	878	27	0.81
増減額 (B - A)	△46	△74	△76	△821	
増減率 (%)	△0.4	△8.3	△8.1	△96.7	
(ご参考)前期実績 (平成27年9月期)	12,117	597	558	△176	

(2) 差異の理由

売上高につきましては、ほぼ予想どおり推移しましたが、営業利益及び経常利益につきましては、平成28年9月期に譲り受けた事業の初期費用の発生等により、前回予想を下回りました。また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記1に記載したとおり、特別損失を計上したため、前回予想を下回りました。

以 上